

Ensemble

(財)川西市文化財団ニュース
〈アンサンブル〉

2009.

1 月号
Vol.146

編集発行／財団法人 川西市文化財団 〒666-0015 川西市小花2-7-2 みつなかホール内 Tel 072-740-1117

平成20年度芸術文化振興基金助成事業
第17回みつなかオペラ(川西市民オペラ)
イタリア名作オペラ～悲劇のヒロイン・シリーズ vol.2

ヴェルディ／歌劇「椿 姫」 全3幕 原語上演 字幕付 純愛悲恋の物語～かりそめのかなわぬ恋～

—3/21—



指揮：牧村 邦彦



ヴィオレッタ
福永 修子



アルフレード
松本 薫平



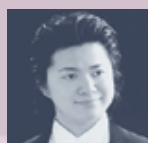
ジェルモン
片桐 直樹



フローラ
井上 美和



アンニーナ
小倉 篤子



ガストーネ
橋本 恵史

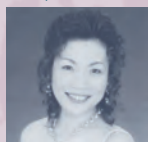


ドゥフォール
津國 直樹

—3/22—



演出：井原 広樹



ヴィオレッタ
尾崎比佐子



アルフレード
安川 忠之



ジェルモン
田中 勉



フローラ
馬場 恵子



アンニーナ
森井 美貴



ガストーネ
清原 邦仁



ドゥフォール
萩原 寛明

—両日—



合唱指揮：岩城 拓也



ドビニー
東 平間



グランヴィル
萩原 次己



ジュゼッペ
柏原 保典



コミッショナリー
神田 行雄

フラメンコ：中川 マリ、平田 倬大

合唱：みつなかオペラ合唱団

演奏：ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団

3/21 (土) 4:00PM 開演 22 (日) 2:00PM 開演
みつなかホール

〈全席自由席〉一般4,500円(当日各500円増)
割引(小・中・高生、障害のある人) 3,000円

※就学前のお子様の同伴・入場はお断りいたします。

好評発売中！
お早目にお求めください。

チケット
◇ ◆ △ ▲ ♠

協賛：日本ベーリンガーインゲルハイム(株)、ダイハツ工業(株)

みつなか文化セミナー 和らいの芸術 狂言への誘い

お話し：茂山 逸平、茂山 童司

残僅少・お早くお求めを！

「大蔵流 茂山狂言」のプレイベントとして定着し、人気のこのセミナーに今回も引き続き逸平さん、童司さんのお二人にお越しいただきます。お二人の楽しいお話しや実演が、狂言の楽しい世界にみなさまを導くことでしょう。意欲的な活動で国内のみならず海外でも活躍される茂山千五郎家の「お豆腐狂言」、多くの人々から愛され続けるその魅力に身近に触れる絶好のチャンスです。＜ドリンク・サービス付き＞



1/6 (火) 2:00PM開演
みつなかホール文化サロン
〈全席自由席〉一般1,000円(当日200円増)

大蔵流 茂山狂言 新春川西公演 新年の門出を祝う 初和らい

宗彦、童司両氏による新春にふさわしいフレッシュな「二人袴」。人間国宝千作氏が情緒豊かにお届けする「細雪」。千之丞氏が勤める「花子」は、滅多に外部公演で取り上げられない大曲！見どころ満載、贅沢な演目が並ぶ茂山狂言をお見逃しなく。

出演：茂山 千作(人間国宝)、茂山千之丞
茂山あきら、丸石やすし、茂山 宗彦
茂山 逸平、茂山 童司、増田 浩紀

1/10 (土) 2:00PM開演
みつなかホール

完売御礼！

〈全席指定席〉一般3,500円(当日各500円増)
割引(小・中・高生、障害のある人) 2,300円

撮影：八木 洋一



トーク「狂言の謡について」

—茂山 逸平

二人袴 ふたりばかま

舅：丸石やすし 太郎冠者：島田 浩紀

兄：茂山 宗彦 聲：茂山 童司

独吟 細 雪 ささめゆき 茂山 千作

花 子 はなご 夫：茂山千之丞

女房：茂山あきら

太郎冠者：茂山 逸平

平成20年度兵庫のまつり ふれあいの祭典

ミュージック・グランプリ・フェスティバル in 兵庫



各種コンクールで入賞した県内の音楽家・団体が一堂に集う音楽の祭典！

ピアノ：池本 三太 津軽三味線：白藤ひかり(川西出身) ヴァイオリン：野澤 匠

トロンボーン：藤原功次郎(川西出身) メゾ・ソプラノ：山田 愛子

合唱：神戸大学発達科学部附属吉中学校コーラス部

配布終了！ありがとうございました。

1/24 (土) 2:00PM開演
みつなかホール

〈全席自由席〉
無料(要整理券)

みつなか文化セミナー マッキーのおしゃべりサロン「テノールが覗いたヴェルディ」

お話し：牧村 邦彦 ゲスト：松本 薫平 ピアノ：高崎 三千

2/4(水) 2:00PM開演
みつなかホール文化サロン

〈全席自由席〉一般1,000円(当日200円増)

今回のおしゃべりサロンは、「椿姫」アルフレード役松本薫平さんをお招きし、ヴェルディの作品についてお送りします。ご期待下さい。(ドリンク・サービス付)

好評発売中！

チケット

◇ ◆ ♠



※指定席事業の割引入場券は、みつなかホールと文化会館の他、ローソンチケットでもご購入いただけるようになりました。就学前のお小様の同伴・入場はお断りいたします。前売にて完売の場合は当日券はございません。

川西市文化財団主催事業のチケット取扱所

*チケット取扱所は催しによって異なります。各公演のマークをご参照のうえ、お買い求めください。

◇みつなかホール ◆文化会館 △ハセガワ楽器

▲ミツワ旅行 ♠ローソンチケット

◇各催しのご予約・お問合せ◇

072-740-1117 営業開始9:00AM

友の会会員は、一般券の1割引です。
(みつなかホールと文化会館のみの取り扱い。)

共催事業 ヴォーカルアンサンブル Kyoto

関西を中心に活躍する声楽家により編成されたアンサンブル

モンテヴェルディ／アリアンナの嘆き
ラター／パースデー・マドリガル
ブラームス／愛の歌 他

ソプラノ：稲森 慈恵、宮西 央子
アルト：小林久美子、西 あかね
テノール：竹内 直紀、岡本 雄一(客演)
バリトン：津國 直樹、萩原 寛明
ピアノ：武知 朋子、松園 洋二
指揮：本山 秀毅



2/11 (水祝) 2:00PM開演
みづなホール

〈全席自由席〉 一般3,000円 (当日各500円増)
割引 (学生、65歳以上) 2,500円

関西で活躍するソリスト8名により2007年4月に結成。本山秀毅氏を音楽アドバイザーに迎え、京都を拠点に、年間4回のペースで演奏会を開催し、毎回好評を得ている。幅広いレパートリーで、聴衆を魅了し、着実に評価を上げている。

チケット



みづな名画シアター 不朽の名作 いま再び

チケット



漫画や児童文学をもとに、子供や老人の眼から家族や社会を見つめた1990年代の秀作

2/14 (土) 1:00PM開映

櫻の園 1990年 100分 中原 俊：監督
キネマ旬報ベストテン第1位、監督賞、脚本賞他受賞
出演：中島ひろ子、つみきみほ、白鳥靖代 他

大誘拐 1991年 120分 岡本喜八：脚本・監督
キネマ旬報ベストテン第2位
出演：北林谷栄、緒形 拳、樹木希林 他

みづなホール 〈全席自由席〉 1日券500円

2/15 (日) 1:00PM開映

お引越 1993年 124分 相米慎二：監督
キネマ旬報ベストテン第2位
出演：田畑智子、中井貴一、桜田淳子 他

毎日が夏休み 1994年 94分 金子修介：脚本・監督
キネマ旬報ベストテン第10位
出演：佐野史郎、佐伯日菜子、風吹ジュン 他

共催：文化庁、東京国立近代美術館フィルムセンター

第17回みづなオペラ (川西市民オペラ) イタリア名作オペラ～悲劇のヒロイン・シリーズ vol.2

ヴェルディ／歌劇「椿姫」全3幕 原語上演 字幕付 ～かりそめのかなわぬ恋～

純愛悲恋の物語。「乾杯の歌」「ああ、そはかの人か～花から花へ」など、華やかな合唱曲や美しいアリアが人々を酔わせるオペラの代名詞的名作。

チケット



3/21 (土) 4:00PM開演
みづなホール

22 (日) 2:00PM開演

〈全席自由席〉 一般4,500円 (当日各500円増)
割引 (小・中・高生、障害のある人) 3,000円

後援：川西市、川西市教育委員会
助成：(独)日本芸術文化振興会、(財)ローム ミュージック ファンデーション
(財)三菱UFJ信託芸術文化財団、(社)企業メセナ協議会

大好評！お早くお求めを！！

第7回みづな名画鑑賞会

1981年小栗康平第1回監督作品

「泥の河」

4/9 (木) ①11:00AM開映
② 2:00PM開映
みづなホール

あのとき少年時代は終わった。いま、痛みの源流へ遡りたい。原作：宮本輝 (第13回太宰治賞受賞作品)
戦後の混乱期を経て高度成長へと向かう昭和31年の 1981年日本映画・白黒105分
大阪安治川河口を舞台に繰り広げられる人間模様 出演：田村高廣、藤田弓子、加賀まりこ 他

チケット



〈全席自由席〉 一般700円【友の会会員】500円 (当日各300円増)
割引 (小・中・高生、65歳以上、障害のある人) 500円 (当日同料金)

1/24 (土) 発売開始

友の会会員の電話予約は、1/17 (土) より

小曽根 真 ジャズ・ピアノコンサート

クラシック界でも高い評価を受け、人気絶大の世界的ジャズ・ピアニスト
待望の川西公演が実現！ご期待ください。

好評発売中！

ゲスト：中川英二郎 (トロンボーン)

協賛：㈱ハシモト

4/25 (土) 2:00PM開演
みづなホール

〈全席指定席〉 一般4,000円 (当日各500円増)
割引 (小・中・高生、障害のある人) 2,600円

チケット



2009. 1 Event Schedule

◀川西市みづなかホール▶

休館：月曜日(ただし、祝日の場合はその翌日)、12/29から1/3

日	曜日	催し物	会場	開演時間	入場方法	主催	問い合わせ先
6	火	みづなか文化セミナー 和らいたの芸術 ～狂言への誘い～ お話し：茂山逸平・茂山童司	文化サロン	14:00	一般 1,000 円 (当日各200 円増)	文化財団	740 -1117 文化財団
10	土	大蔵流 茂山狂言 新春川西公演 出演=茂山千作、茂山千之丞、茂山あきら 他	ホール	14:00	完売御礼	文化財団	740 -1117 文化財団
11	日	梅花女子大学合唱団 第40 回定期演奏会	ホール	14:00	無料	梅花女子大学合唱団	090 -9629 -4594 演本
17	土	第9 回アールンピアノコンクール兵庫 予選/本選⑩	文化サロン	10:30	無料	アールンピアノ コンクール事務局	0120 -1920 -95 同事務局
24	土	平成20 年度兵庫のまつり～ふれあいの祭典～ ミュージック・グランプリ・ フェスティバル in 兵庫	ホール	14:00	配布終了	「ミュージック・グランプリ」 川西市実行委員会 文化財団	740 -1117 文化財団
25	日	“ときめき川西”市民企画事業 くるみ割り人形 音楽に乗って世界旅行	ホール	14:00	★ 1,500 円他	アンサンブル ☆ボラリス	792 -5487 森田
27	火	“ときめき川西”市民企画事業 みんなでうたって元気アップ Vol.2	ホール	13:30	★ 要整理券	川西音楽研究会	793 -0337 作田
29	木	講演会「大牟田市の認知症ケアの街づくり」 ライブを楽しむ会 vol.38 一人語り「林 英世」	ホール 文化サロン	13:30 14:00	無料 ★ 2,500 円	川西市介護支援 専門委員連絡会 ライブを楽しむ会	755 -7581 包括支援センター 759 -3162 山田
30	金	川西市俳人協会 新年俳句大会	文化サロン	12:00	投句料500 円	川西市俳人協会 川西市	758 -8014 協会：石田
31	土	みんなで歌う童謡の会 懐メロ編	文化サロン	10:00	★ 1,000 円他	MYM 童謡普及 実行委員会	795 -0168 安藤

◀川西市文化会館▶

休館：月曜日(ただし、祝日の場合はその翌日)、12/29から1/3

日	曜日	催し物	会場	開演時間	入場方法	主催	問い合わせ先
11	日	平成21年 川西市消防出初式	大ホール	9:15	関係者	川西市	757 -9945 消防本部総務課
12	月休	平成21年 成人式	大ホール	10:30	関係者	川西市 川西市教育委員会	740 -1244 社会教育室
16	金	川西市民生委員児童委員協議会連合会 新年合同会議	大ホール	13:30	関係者	川西市	740 -1172 福祉政策課
25	日	川西市吹奏楽団 冬のコンサート	大ホール	14:00	★ 800 円他	川西市吹奏楽団 川西市	740 -1106 文化・国際交流課

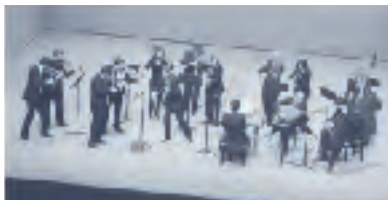
※掲載内容については、主催者等の都合により、一部変更になる場合があります。詳細については、各主催者にお問い合わせください。

※入場方法欄に★のある催し物のチケットは、当財団でも取り扱っております。

※川西市みづなかホールと文化会館は、全館禁煙となっております。ご協力をよろしくお願い申し上げます。

(財)川西市文化財団ホームページ <http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/zaidan/>

財団レポート 2008. 11/2 ジュリアーノ・カルミニョーラ with ヴェニス・バロック・オーケストラ



先日、開催いたしました見出しの公演の新聞の演奏会評、及びアンケートを通して当日の客席の熱い感動の模様をお届けいたします。

大変すばらしい演奏で感動しました。“みづなかホール”はじめてですが、ステキなホールですね。音のひびきが良かった。川西市の皆様の文化を愛する気持ちが伝わります。ありがとうございます。
和歌山県有田市 50代 女性

美しい、豊かな年代もののブランデーのような豊潤なイタリアンバロックでした。深まりゆく秋のすばらしい一日でした。これもホールあってのこと、川西に住んだ幸せを感じております。
川西市 70代 女性

カルミニョーラのヴァイオリンの音色の極上の美しさ、弦楽との絶妙なアンサンブルの見事さ、素晴らしい！！の一言でした。みづなかホールの響きのよさを再確認しました。今後も質の高い一流の芸術をお聞かせください。ありがとうございました。
川西市 60代 女性

バロック・ヴァイオリンの美しい音色に聴き入りました。ヴェニス・バロック・オーケストラのアンサンブル、そしてカルミニョーラのすばらしさに表現しきれない感銘をうけました。世界のトップ・アーティストを“みづなか”でできるしあわせをつくづく思いました。
オール・ヴィヴァルディ・プログラムはとてうれしかったです。
川西市 70代 女性

日本経済新聞 2008年11月18日(水曜日)夕刊より ヴェニス・バロック・オーケストラ関西公演

〈前略〉カルミニョーラは広範な曲を演奏するが、今回はオール・ヴィヴァルディ・プログラムで、コンサートマスターおよび独奏者をつとめた。彼とこの楽団とは、きわめて深い関係にあり、両者の呼吸には一部の隙もない。オーケストラは11人の弦楽器とリュート、チェンバロの編成。弦はすべてガット弦を張る。もちろんカルミニョーラのストラディヴァリ(1732年作)もガット弦だが、朗々と鳴り響くつややかな音色は、とてもピリオド楽器とは思えない。〈中略〉アンサンブルはほとんどヴィブラートをを用いず、強弱と緩急の交錯がこの上なく明快である。しかも響きは透明・鮮烈、いわゆるピリオド楽器による古楽奏法の演奏とは異なった、張りのある強大な音量がホールをみたした。通常のチェロの代わりに古楽器のヴィオローネを用いていたが、それもまたみごとな音質である。〈中略〉カルミニョーラのソロも実に輝かしい。現代でこのような音と音楽が堪能できるとは、予想もしなかったひとときであった。

(音楽評論家 小石 忠男)